

ご注意：全4ページ以上にわたる場合は審査対象外となります。

1ページ以内厳守

申請書 B-1

公益財団法人
富徳会研究助成 2024 年度フォローアップ助成金申請書 (B)

B-1

氏名： _____

1. あなたの歯学研究の目的

歯学研究に対する思い

1,000 字以内

※あなたが、歯学研究者の道を志した理由と歯学研究への思いを思う存分記載して下さい。

あなたは、歯学研究の現状をどのように捉え、それをどのようにしたいのか、

あなたは、何を目標として歯科学の研究に取り組んでいるのか、など、

あなたの歯学研究に対する思いをお聞かせください。

(自己アピールの場です。歯学研究に対するあなたあの思いを自由にご記載ください。)

2. キャリアプラン

キャリアプラン (あなたが現在お考えのキャリアプランをお知らせください)

600 字以内

※あなたが、歯学研究を進め、あなたの思いを成し遂げるため、研究者としてのキャリアをどのようにお考えですか。

あなたは、どのような歯学研究者を目指しているのですか。

あなたの思い描く歯学研究者となるために、何処で、何をしたいとお考えですか。

今、あなたが思い描いている歯学研究者としてのキャリアプランをお聞かせください。

3. 富徳会研究助成を受けた研究についてご記入ください（複数回助成を受けた場合、いずれか1件を選択してください）。

B-2

助成年度： _____ 年度 ※以前に、当財団の研究助成に採択された年（年度）をご記入ください。

① 研究テーマ名

※以前に、当財団の助成に採択された研究のテーマをご記入ください。

② 要約（上記研究の内容と成果を簡潔にご記入ください）

1200字以内

※当財団の研究助成を受けた研究（上記研究研究テーマ）の結果・成果を簡潔にご記載ください。
研究報告書をご提出いただいておりますが、その後の進展も含め、研究の成果をお知らせください。

種々の要因で、やむを得ず研究を中止または計画を変更せざるを得なかった場合、中止または計画変更となった要因を分析し、その後の対策等をご記載ください。

*成果のみの評価ではありません。研究プロセスも含めて評価させていただきます。
従って、計画が意図したとおりに進まなかった場合でも、その要因が分析され、今後の取り組みが記載されていれば、高く評価させていただきます。

③ 研究テーマに関連した論文投稿・学会発表等

※上記の研究に関係した論文発表や学会発表等があれば、成果としてご記載ください。

- ・論文はその pdf を、学会発表は抄録の pdf を添付して下さい。
- ・申請書 A の研究業績欄に記載した論文、学会発表と同一の場合は、研究業績欄に記載のタイトルにアンダーラインを付して下さい。重複での pdf 添付は不要です。

氏名： _____

4. フォローアップ助成を申請する研究についてご記入ください

① 研究テーマ		
		※共同研究者はその氏名と所属を最大4名までご記入ください。
② 共同研究者		
・氏名：	(所属：)	・氏名：
・氏名：	(所属：)	・氏名：
② 研究の分類*何れかを チェックしてください		
<input type="checkbox"/> 臨床的な研究	<input type="checkbox"/> 疫学的な研究	<input type="checkbox"/> 基礎的な研究
③ 研究の背景と目的・目標	※該当する研究分野にチェックしてください。	400字以内
		直接的にヒトを対象としない研究は基礎的な研究として下さい。
<p>※上記テーマの研究を始めた背景、目標、目的をご記載ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何故、この研究を行うのか、この研究の背景はなにか、 ・この研究の目的は ・この研究の目標か <p>など簡潔にご記載ください。</p>		
④ 研究計画		1,200字以内
<p>※上記テーマの研究計画をご記載ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この研究の課題は、 ・課題解決のための手段は ・課題解決に向けた具体的計画は <p>など時系列で具体的にお聞かせください。</p> <p>*説明に際して図表をお使いいただいて結構です。</p>		

⑤研究の独創性・新規性・革新性

600字以内

※この研究の独創性や新規性についてご記載ください。

- ・この研究は何があたらしいのか
- ・先行する研究は無いのか
- ・先行する研究はあるが、アプローチが違うのか
- ・課題解決のための革新的な手段を用いるのか
- ・着眼点が従来とは全く異なるのか

などこの研究の特徴を具体的にお聞かせください。

*説明に際して図表をお使いいただき結構です。

⑥研究の学術的または社会的な意義と波及効果

600字以内

※この研究の意義についてご記載ください。

- ・この研究の成果は学術的にどのような意味はあるのか
- ・この研究の成果は歯科医療・歯科保健等にどのような影響を及ぼすのか
- ・この研究は他の歯学研究等に波及し、他の研究で大きな成果を生む可能性があるのか

などこの研究の学術的または社会的な意義と波及効果を具体的にお聞かせください。

*説明に際して図表をお使いいただき結構です。

⑦ 研究助成金の主な用途（項目と費用を年度ごとに具体的に記入してください）

1年目	2年目	3年目
<p>※研究助成金総額 100 万円を何に使うのか。用途と金額を年度ごとにご記入下さい。概算で結構です。 なお、初年度 40 万円、以降 30 万円の支給が基本となりますので、その金額を考慮して年度ごと費用をご記入ください。</p> <p>*助成金の次年度への繰り越しは可能です。</p> <p>*研究計画上、次年度の助成金を前倒しでの支給を希望する場合は、希望する金額をご記載ください。 研究計画上前倒しでの支給が必要と判断された場合は、希望通り支給されることがあります。</p>		

⑧ 当該研究を実施するうえで必要な研究倫理面での対応を記載してください。

必要 不要

※当該研究を実施するうえでの倫理面の要否をチェックし、その対応*を具体的にご記載ください。
*研究倫理審査委員会での審議が必要な場合、その委員会名称、委員会開催日等をご記入ください。

(対応 :

)

申請日 : 2024 年 月 日